

(3) 幕末・明治維新 ～日本の未来の姿を見つめた大久保利通～

本小単元で主につかませたい見方・考え方

- ①幕末・明治維新の動乱期を生きの大久保利通が中心となって行った様々な諸改革が、近代国家の礎となったこと。
- ②その改革を断行する裏には、元武士であるが故の大久保の苦悩と、未来の日本の姿を見据えた強い信念があったこと。

単元計画 (総時数 7 時間)

第一次 開国から倒幕へ (2 時間)

- ・黒船来航から倒幕までの経過を調べ、当時の日本の動乱と若い志士達の思いを考える。

第二次 維新の新しい風 (3 時間)

- ・明治政府の諸改革を調べ、政府の中心であった大久保の苦悩を考える。

第三次 安定の明治国家へ (2 時間)

- ・大久保の願いがその死後、しっかりと受け継がれ形作られたことを捉える。

第一次

☆2枚の写真を比較する【学習指導(1)】

大久保 利通	大久保 利通
怖い顔 和風の着物 刀⇒武士?	穏やかな顔 洋風のスーツ ひげ⇒偉い人?

☆具体的人物との出会い

【学習指導(3)】

2枚の写真は

- ・大久保利通という同一人物
- ・写真の間が4年間

- ・えっ! たったの4年間?
- ・短い間に顔つきや髪型、服装が大きく変わっているよ。
- ・この間に一体何があったの?

1868年、江戸幕府が崩壊し、明治時代が始まる

江戸幕府は鎖国をし、260年も続いていたのに…。

☆次全体を貫く課題意識【学習指導(1)】

〈なぜ、260年間続いた江戸幕府が終わったのか〉

黒船の来航による  
日本国内の混乱

日米和親条約  
によって開国

若い武士達が立ち  
上がった!

大政奉還によって  
幕府が終わった…

吉田  
松陰

坂本  
龍馬

高杉  
晋作

西郷  
隆盛

木戸  
孝允

大久保  
利通

☆教師からの揺さぶり【学習指導(2)-②】

(若い武士達は、どんな国にしたいと思って立ち上がったのか)

平和で平等な  
国にしたい!

自由で正しい  
国にしたい!

発達した近代的  
な国にしたい!

強い国に  
したい!

- ・黒船の来航、開国で日本中が大混乱したんだ。
- ・それをきっかけに、理想の国づくりを目指して大久保達若い武士が立ち上がって幕府を倒し、明治という新しい時代を開いたんだ。

第二次

★暗殺される日の朝に大久保が語った言葉を提示【学習指導(1)】

これまでの10年は、戦乱を治め、**新しい方針**を立ててきた。  
これからの10年で、国内の仕組みを整え国力を充実させる。ここまでが私の仕事だ。  
さらにその後の10年は、優秀な後輩が後を継ぎ、明治の日本を大きく発展させてくれるだろう。

★次全体を貫く課題意識【学習指導(1)】

＜「新しい方針」どんな改革をしたのか＞

調べたことをもとにした話し合い

四民平等	地租改正	徴兵令	学 制	官営工場	廃藩置県
身分差別は なくならな かった…。	人々の負担 は変わらな かった…。	兵役を免 れた人も ⇒不満。	高い授業料 に不満 ⇒一揆。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いい改革だったけど不 満もあったんだ…。</li> <li>・官営工場は分かるけ ど、廃藩置県には不満 はなかったの？</li> </ul>	

新たな課題意識

＜廃藩置県には不満はあったのか＞

資料をもとにした話し合い

人や財産を取ら れた藩主は不満 を持ったんじゃ ないかな。	武士は藩がなくな るとすることも居場所 もなくなり、生活に 苦しんだと思うよ。	農民などの普通の 人々も何か困った ことがあったかも しれない。	不満がない藩主 や普通の人々も いたんじゃない かな。
----------------------------------------	--------------------------------------------------	-------------------------------------------	--------------------------------------

★新たな事実の提示【学習指導(1)】

武士とその家族 **180万人**が一度に  
苦しい生活を強いられた

★既習との矛盾点【学習指導(1)】

廃藩置県を断行した中心人物で  
ある大久保自身も元々は武士

新たな課題意識の芽生え

＜なぜ大久保は廃藩置県を行ったのか＞

<p>反乱を起こさず、力で国 を一つにまとめるため にはどうしても行わな ければならない改革だ と考えたんじゃないか。</p>	<p><b>★授業のふり返り【評価(1)】</b>          廃藩置県について調べた時「こ の改革によって新しい国家の体 制ができた。」と書いてあった。 大久保はこの改革を『絶対』に したかったと思う。そのために反 乱も力で対応した。</p>	<p>廃藩置県で困る人はいない と思っていたら、180万人も の人々が苦しんだと聞き、と ても嫌な改革だと思った。で ももしこの改革をしなかつた ら、もっと困る人が増えた と思うからやってよかった。</p>
---------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

廃藩置県断行直前の大久保の言葉を提示

『今日のままにして瓦解せんよりは  
寧ろ大英断にて出て瓦解したらん』

(藩を残したままで、これからの政治を行っても上手くいかないのは分かりきっていて、結局は明治政府がつぶれてしまうだろう。どうせつぶれるのなら、このさい思い切って藩をなくし、その上でつぶれた方がいいではないか。)

やっぱり大久保は強い  
気持ちで廃藩置  
県を行うことを決  
断したんだ！